



INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel. 03 (3349) 8088 (広報直通)

2018年4月10日

ミサワホームの100%*リサイクル素材「M-Wood2」が グリーン購入法特定調達品目の対象に

- 閣議決定により「木材・プラスチック再生複合材製品」が特定調達品目に指定
- 国や地方自治体等の公的機関はグリーン購入法に適合する製品の調達を推進
- 建築の外構工事、公園や港湾などの整備といった公共工事への販路が拡大

ミサワホーム株式会社(代表取締役社長執行役員 磯貝匡志)が独自開発し、デッキやフェンスなどのエクステリア製品に採用している 100%リサイクル素材「M-Wood2」が、今月より、グリーン購入法における特定調達品目の対象になりました。

グリーン購入法(正式名称:国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)は、国 や地方自治体等に対して環境に配慮した商品の購入、購入努力を義務付ける法律で、国等の 公的機関が率先して環境に配慮した商品を購入することによって、環境負荷の少ない持続可 能な社会づくりを推進することを目的としています。

同法では、特定調達品目ごとに環境配慮に関する判断基準が定められ、それに適合する商品を購入するよう努めることとしています。このたび、同法の公共工事分野の特定調達品目に「木材・プラスチック再生複合材製品」が追加されたことにより、同品目の判断基準を満たしているミサワホームの「M-Wood2」もグリーン購入法適合製品となりました。今後は、公共工事として実施される建築の外構工事や、公園・港湾などで施工されるデッキやフェンス、ベンチなどに、これまで以上に「M-Wood2」の採用が見込まれます。

なお、「M-Wood2」は貴重な森林資源をムダなく使い、環境負荷の低減に寄与する素材として評価され、2002年には、環境保全を支援する商品開発の促進を目指す(公財)日本環境協会からエコマーク認定を受けました。さらに 2007年には、(一財) 建材試験センターより木材・プラスチック再生複合材として業界初の新 JIS マークを取得するなど、さまざまな機関から高い評価を受けています。

ミサワホームでは、今後も「M-Wood2」を採用したエクステリア製品をはじめとした環境配慮型の商品やサービスを通じて、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

※主原料の 100%

■グリーン購入法適合製品としての「木材・プラスチック再生複合材製品」の判断基準

- ①リサイクル材料等として認められる原料が原材料の重量比で 60%以上 (複数の材料が使用されている場合は、それらの材料の合計) 使用されていること。
- ②原料として使用される木質原料は、リサイクル材料等として認められる木質原料の割合が 100%であること。
- ③重金属等有害物質の含有及び溶出について問題が無いこと。
- ④製品に使用されるプラスチックは、使用後に回収し、再リサイクルを行う際に、支障を 来さないものであること。
- ※「M-Wood2」は上記すべての条件を満たしています。

■「M-Wood2」の特長

天然木のやさしい風合いを再現しながら優れた耐久性を実現する「M-Wood2」は、風雨による経年変化が非常に少なく腐朽しないため防腐剤処理が不要で、環境にやさしい素材です。また、有害物質を含まず、トゲやささくれが発生することもないため安全・安心で、シロアリ被害の心配もありません。さまざまな形状の製品バリエーションをそろえており、多彩なランドスケープデザインに対応可能な点も特長です。

これらの特長が評価され、住まいのエクステリアだけでなく、公園のような特に景観配慮が求められる場所や公共施設のデッキなどにも幅広く採用されています。環境を重要視する大型プロジェクトでの採用実績も豊富で、空港の展望デッキや商業施設の屋上デッキ、幼稚園の園庭など全国さまざまな場所・用途で採用されています。

【採用事例】



展望デッキ (仙台空港)



展望デッキ (羽田空港第1ターミナル)



デッキ (昭和女子大学)



屋上デッキ (アトレ恵比寿)



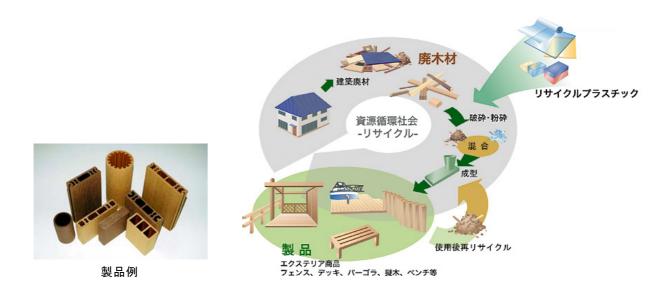
ベンチ・デッキ (神津島)



幼稚園の園庭

■「M-Wood2」の生産プロセス

建築現場や工場から排出される廃木材と、廃棄物として処理されていたプラスチックを再利用。これらの原料を破砕・粉砕したうえで混合・混練し、加熱成型することで製品化しています。新たな廃棄物を発生させないうえ「M-Wood2」そのものもリサイクル処理が可能な、環境に配慮した素材です。



以上

この件に関するお問い合わせ先 ミサワホーム㈱ 経営企画部コーポレートコミュニケーション課 奥本博之 宮田智

TEL03-3349-8088/FAX03-5381-7838

 $E\text{-}mail: Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp}$